

◇アンケート調査の実施方法について

1 調査の目的

「第2期基本計画」を策定するに当たり、長期的な教育方針及び今後5年間の教育施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、児童生徒、保護者、教職員などの分野から意見・意向を集約し、その結果を計画へ反映するための基礎資料とすることを目的とする。

2 調査の実施方法等

(1) 調査地域

笠間市全域

(2) 対象者及び配布・回収方法等

項目	①児童生徒	②保護者	③教職員
調査対象	市内小学5年・中学2年・義務教育学校5,8年の児童生徒	①の保護者	市内小・中・義務教育学校全教職員 (校長・副校長・教頭・非常勤を除く)
対象数※①	650人 ・小360人 ・中290人	650人	335人
抽出方法	原則各学校 1クラス※②		全数調査
調査方法	学校を通じた配布・回収		
実施時期	令和3年9月上旬～中旬		

※① 児童生徒数5,351人のうち対象者650人(12.15%)

保護者数4,720人のうち対象者650人(13.77%)

※② 原則各学校1クラス。ただし、1学年4学級以上の大規模校については、2クラス選定した。

(3) 集計・分析

回収された調査票を単純集計及びその他必要な集計を行い、集計結果から本市の教育環境に係る現状と課題を分析し結果報告書を作成する。

3 現況調査の実施

計画策定の基礎データとして、本市の教育環境の現状について既存データを用いて分析する。また、教育施策の現状と課題を把握するため、庁内関係部署で実施した関連事業調査から結果の取りまとめを行う。

4 パブリックコメントの実施

より多くの市民の皆さんの意見を参考にするため、市ホームページにおいてパブリックコメントを募集し、寄せられた有益な意見等を計画策定に取り入れることができるか検討し取りまとめを行う。

5 聞き取り調査の実施

教育長及び教育委員の意見・意向を把握するため、シートを用いた意向調査を行う。

学務課は調査の依頼及びシートの配布・回収、調査シート提案、調査結果の取りまとめを行う。

○ 各対象者別アンケート項目（抜粋）

■児童生徒アンケート（P5）

（1）学校生活について

- ・学校に行くのが楽しいと感じるか
- ・学校で困っていることや不安に思うことがあるか
- ・学校の授業の理解度
- ・授業が分からない理由
- ・困りごとや不安の相談先
- ・学校や先生に望むこと

（2）地域との関わりや学校以外の活動について

- ・近所の人との関わりの度合い
- ・どんな体験活動をしたいか（自然保護、地域活動、異世代交流、ボランティア、国際交流等）
- ・やってみたいスポーツはあるか

（3）将来について

- ・どのような人になりたいか
- ・将来の夢やなりたい職業があるか
- ・笠間市への定住意向

■保護者アンケート（P9）

（1）学校教育や学校との関わりについて

- ・子どもの学校の授業の理解度
- ・授業が分からない理由
- ・学校に望むこと
- ・教員に望むこと
- ・子どもに身につけさせたい項目（基礎学力、体力・運動能力等 21 項目）の取り組み主体（主に学校教育か、家庭・地域か）、それぞれの力が子どもに身に付いているか
- ・学校に協力、参加してもよいと思う活動

（2）家庭・地域での教育について

- ・家庭や地域の教育力が機能しているか
- ・家庭教育での困り事
- ・家庭教育での困り事の相談先
- ・家庭の教育力を高めるための方策
- ・地域の教育力を高めるための方策

（3）市の教育施策や“笠間らしさ”について

- ・市の教育施策（15 項目）の重要度
- ・笠間市に愛着を感じるか
- ・笠間市の特長や誇りと思うこと（地域資源）

(1) 学校教育について

- ・職務の中で課題と感ずること
- ・児童生徒の学校の授業の理解度
- ・学習指導以外に力を入れるべきこと
- ・子どもに身につけさせたい項目（基礎学力、体力・運動能力等 21 項目）の取り組み主体（主に学校教育か、家庭・地域か）、それぞれの力が子どもに身に付いているか
- ・望ましい（ありたい）教員の姿
- ・現在の教育改革の中で検討されている取組の賛否

(2) 家庭・地域での教育について

- ・家庭や地域の教育力が機能しているか
- ・家庭の教育力を高めるための方策
- ・地域の教育力を高めるための方策
- ・保護者の方に学校と協力・参加してほしい活動

(3) 市の教育施策や“笠間らしさ”について

- ・市の教育施策（15 項目）の重要度
- ・“笠間市らしい”教育に活用できると考えられる地域資源



第2期笠間市教育振興基本計画策定のためのアンケート調査

～児童 生徒のあなたへのアンケート票～

このアンケートは、笠間市の学校や教育をより良いものにするために、小学5年生・中学2年生・義務教育学校5年生・8年生のみなさんに、学校生活のことや将来のことについてお聞きするものです。

ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年9月

笠間市教育委員会

◆ みなさんにお願い ◆

- 1 「保護者の方へのアンケート票」は、必ずみなさんの保護者にあたる方に渡してください。
- 2 名前は書く必要はありません。テストではないので思ったとおりに答えてください。
- 3 このアンケート票は、あなた自身の事を書いてください。
- 4 答えに迷う場合には、あなたの気持ちや考えにできるだけ近いものを選ぶようにしてください。

アンケート用紙は、9月 日 ()までに、担任の先生へ提出してください。



1. まずは、あなた自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別を教えてください。[1つに○]

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの学年は次のどちらですか。[1つに○]

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 小学・義務教育学校5年生 | 2. 中学2年生・義務教育学校8年生 |
|-----------------|--------------------|

問3 あなたが通っているのは次のどちらですか。[1つに○]

＜小学生の方＞

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|---------|
| 1. 笠間小 | 2. 稲田小 | 3. 宍戸小 | 4. 友部小 | 5. 北川根小 |
| 6. 大原小 | 7. 友二小 | 8. 岩一小 | 9. 岩二小 | 10. 岩三小 |

＜中学生の方＞

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 11. 笠間中 | 12. 稲田中 | 13. 友部中 | 14. 友二中 | 15. 岩間中 |
|---------|---------|---------|---------|---------|

＜義務教育学校の方＞

- | |
|-----------|
| 16. みなみ学園 |
|-----------|



2. あなたの学校生活についておたずねします。

問4 あなたは、学校に行くのが楽しいと思いますか。【1つに○】

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |

問5 あなたは、学校で困っていることや不安に思うことがありますか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 勉強のこと | 2. 友だちとの関係 |
| 3. 先生との関係 | 4. その他 () |
| 5. 特にない | |

【問5で1～4を選んだ人だけが答えてください。】

問6 あなたは、学校で困っていることや、不安に思うことがあるときには、だれに相談しますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | | |
|---------------|---------|------------|
| 1. お母さん | 2. お父さん | 3. きょうだい |
| 4. 友だち | 5. 先生 | 6. その他 () |
| 7. 相談できる人がいない | | |

問7 あなたは、学校の授業がどのくらいよくわかりますか。【1つに○】

- | | |
|----------------|------------|
| 1. ほとんど全部 | 2. 7～8割くらい |
| 3. 半分くらい | 4. 3～4割くらい |
| 5. ほとんどわかっていない | |

【問7で3～5を選んだ人だけが答えてください。】

問8 授業が分からない理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

- | |
|-------------------------|
| 1. 授業の進みが早いから |
| 2. 授業の内容がむずかしいから |
| 3. 先生の説明がわかりにくいから |
| 4. これまで習ったことが身につけていないから |
| 5. 宿題や課題をしていないから |
| 6. 予習・復習をしていないから |
| 7. 苦手・嫌いな教科が多いから |
| 8. その他 () |

問 9 あなたが学校や先生に望むことは何ですか。[あてはまるものすべてに○]

1. 一人一人の力に合わせた内容を教えてほしい
2. 興味あることをたくさん勉強したい
3. コンピューターやタブレットPCなどを使った授業をたくさん受けてたい
4. 体験学習などをたくさんしたい
→ [具体的には？]
5. 全国の子どもの中で自分の学力がどれくらいなのか知りたい
6. いじめのない楽しい生活の送れる学校づくりをしてほしい
7. 学校の校舎や教室、学校で使う道具をもっとよくしてほしい
8. 将来の仕事のことや働くことについて教えてほしい
9. 悩みや意見をちゃんと聞いてほしい
10. いけないことはいけないと、しっかり注意してほしい
11. その他 ()



3. 近所の人とのかかわりやさまざまな活動についておたずねします。

問 10 あなたは、次のような経験がありますか。[あてはまるものすべてに○]

1. 悪いことをした時、近所の人にしかられたり注意される
2. 良いことをした時、近所の人にほめられる
3. 近所の人に道であった時に、あいさつや声をかけられる
4. 困っている時に、近所の人心配してくれたり助けてくれる
5. 近所の人と会ったり、話をすることはない

問 11 あなたは、次のような活動をやってみたいと思いますか。

[あてはまるものすべてに○]

1. 自然や環境を守る活動をする事
2. 地域のお祭りやごみ拾いなど、地域の人たちと親しく交流すること
3. お年寄りの手助けや介護をすること
4. 兄弟（姉妹）以外の、自分より年下の子の面倒をみる事
5. 障害のある人の手助けをすること
6. 日本にいる（住む）外国の人と親しく交流すること
7. その他 ()
8. 特に参加したいものはない

問 12 あなたは、今後どのようなスポーツをやってみたいと思いますか。

[あてはまるものすべてに○]

- | | | |
|-------------------|----------------|--------|
| 1. 野球・ソフトボール | 2. サッカー・フットサル | 3. テニス |
| 4. バスケットボール | 5. バレーボール | 6. 卓球 |
| 7. ゴルフ・スナッグゴルフ | 8. スケートボード・BMX | 9. 水泳 |
| 10. 武道 | 11. その他 () | |
| 12. 特にやってみたいものはない | | |

4. あなたの将来のことについておたずねします。

問 13 あなたは、どのような人になりたいですか。[あてはまるものすべてに○]

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1. 思いやりがある人 | 2. 他人の立場を分かり、尊重できる人 |
| 3. 社会や他人の役に立つ人 | 4. 礼儀正しく、年上の人を大切にすること |
| 5. 健康で体力がある人 | 6. 自分の意見や個性を表せる人 |
| 7. 新しいことに挑戦する人 | 8. 国際社会で活躍する人 |
| 9. その他 () | |

問 14 あなたには、将来の夢やなりたい職業がありますか。[1つに○]

- | | |
|----------------------------------|-------------|
| 1. 将来の夢やなりたい職業がある
→ [具体的には?] | |
| 2. 将来の夢やなりたい職業はまだない | 3. 考えたことがない |

問 15 あなたは、将来、笠間市に住み続けたいと思いますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 住み続けたい | 2. 一度市外へ住み、将来笠間市に戻りたい |
| 3. できれば他の市区町村に移りたい | 4. わからない |

最後まで答えていただきありがとうございました。

アンケート用紙は、9月 日 ()までに、

担任の先生へ提出してください。



第2期笠間市教育振興基本計画策定のための 保護者アンケートご協力をお願い

保護者の皆様には、日頃から笠間市の教育にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。ごさいます。

さて、笠間市教育委員会では、平成29年に「笠間市教育振興基本計画」を策定し、教育の振興に関する施策を総合的かつ計画的に進めてまいりました。「教育振興基本計画」は、市町村などの地方自治体も国の計画を参考に、地域の実情に応じた計画を策定することが努力目標となっており、本市の計画が令和3年度で計画期間を終えることから、第2期笠間市教育振興基本計画の策定を進めております。

このアンケート調査は、笠間市内の小学校・中学校・義務教育学校に在学するお子さんをお持ちの保護者のみなさまに、笠間市の教育や家庭・地域での教育力などに対するお考えやご意見をお伺いし、計画の策定にあたっての貴重な資料とさせていただくとともに、今後の笠間市の教育の推進に役立てるために実施するものです。

大変お忙しいところ恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年9月 笠間市教育委員会

調査の対象と個人情報の保護について

- ・今回の調査は、笠間市の小学校5年生・中学校2年生・義務教育学校5年生・8年生の児童生徒の皆さんの中からクラス単位（原則各学校1クラス。ただし1学年4学級以上の大規模校については2クラス。）のご家庭を対象に実施するものです。
- ・本アンケートは無記名で行い、回答結果についても個別に取り上げることがないよう、統計的な処理・集計を行います。
- ・本調査結果は、「第2期笠間市教育振興基本計画」の策定や笠間市の教育施策の検討に利用する以外の目的で使用することはありませんので、安心してご回答ください。

調査票のご記入にあたって

- ・回答では設問ごとの説明にしたがって、あてはまる番号に○印をつけてください。
- ・選択肢の中で「その他」に回答された場合は、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ・ご回答いただいた調査票は、お手数ですが返信用封筒に入れて、9月 日（ ）までにお子さんを通じて担任の先生へご提出ください。

アンケートに関するお問い合わせ先

- ・ 笠間市教育委員会教育部 学務課 総務グループ
TEL :0296-77-1101(内線374・375)
FAX :0296-78-1023

1. お子さんのことについて

問1 お子さんの性別はどちらですか。[1つに○]

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 お子さんの学年は次のですか。[1つに○]

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 小学・義務教育学校5年生 | 2. 中学2年生・義務教育学校8年生 |
|-----------------|--------------------|

問3 お子さんの通う学校はどちらですか。[1つに○]

<小学生>

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|---------|
| 1. 笠間小 | 2. 稲田小 | 3. 穴戸小 | 4. 友部小 | 5. 北川根小 |
| 6. 大原小 | 7. 友二小 | 8. 岩一小 | 9. 岩二小 | 10. 岩三小 |

<中学生>

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 11. 笠間中 | 12. 稲田中 | 13. 友部中 | 14. 友二中 | 15. 岩間中 |
|---------|---------|---------|---------|---------|

<義務教育学校>

- | |
|-----------|
| 16. みなみ学園 |
|-----------|

問4 調査票を持ち帰ったお子さんに兄弟姉妹はいますか。[1つに○]

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

【問4で1と回答した方のみお答えください。】

問5 兄弟姉妹は何年生（何歳）ですか。[あてはまるものすべてに○]

- | | | | |
|--------------------|------------------|----------|---------|
| 1. 就学前（小学校入学前） | | | |
| 2. 小学1年 | 3. 小学2年 | 4. 小学3年 | 5. 小学4年 |
| 6. 小学・義務教育学校5年 | 7. 小学6年 | | |
| 8. 中学1年 | 9. 中学2年・義務教育学校8年 | 10. 中学3年 | |
| 11. 中学校卒業以上（20歳未満） | 12. 20歳以上 | | |

2. あなた（保護者）自身について

問6 あなたの性別はどちらですか。[1つに○]

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問7 あなたの年代はどちらですか。[1つに○]

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1. 20歳以下 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 |
| 4. 40歳代 | 5. 50歳代 | 6. 60歳以上 |

問8 あなたとお子さんの続柄は何ですか。[1つに○]

- | | | | |
|---------|-------|-------|-------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 祖父 | 4. 祖母 |
| 5. その他（ | | | |

3. 学校教育や学校とのかかわりについて

問9 お子さんは、学校の授業をどのくらいわかっていると思いますか。[1つに○]

- | | |
|----------------|------------|
| 1. ほとんど全部 | 2. 7～8割くらい |
| 3. 半分くらい | 4. 3～4割くらい |
| 5. ほとんどわかっていない | |

【問9で3～5を選んだ方のみお答えください。】

問10 お子さんが、授業がわからない原因は何だとお考えですか。[あてはまるものすべてに○]

1. 授業の進みが早いから
2. 授業の内容がむずかしいから
3. 先生の説明がわかりにくいから
4. これまでの授業で習ったことが身につけていないから
5. 宿題や課題をしていないから
6. 予習・復習をしていないから
7. 苦手・嫌いな教科が多いから
8. その他（)

問11 あなたは、お子さんが通われている学校に、どのようなことを望みますか。

[あてはまるものすべてに○]

1. 学校の教育方針を保護者に伝える
2. 子どもの学校での様子を保護者に伝える
3. 講演会などで子育てや家庭教育に役立つ情報を提供する
4. いつでも自由に学校を見学できるようにする
5. 学校で使っていない施設やスペースを保護者や地域に開放する
6. 休日や放課後に子ども向けの体験活動やイベントを開催する
7. 保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする
8. 学校の教育方針を保護者の代表が参加する委員会で決める
9. 保護者がボランティアで学校を支援するしくみをつくる
10. その他（)

問12 あなたは学校の教員にどのようなことを期待しますか。[主なもの3つまでに○]

1. 専門的な知識があり、教え方が上手いこと
2. 子どもの気持ちを理解すること
3. 子どもたちの様子を普段からしっかり見ていること
4. 幅広い経験を持っていること
5. 子どもの悩みや意見にきちんと向き合うこと
6. 子どもを信頼し、自主性を育てること
7. 保護者とのコミュニケーションをとること
8. 子どもに対して厳しくしつけができること
9. 地域との連携を大切にすること
10. その他（)

問 13 (1) 次の項目は、「学校教育」と「家庭・地域」が協力して、お子さんに身につけさせたい力ですが、「学校教育」と「家庭・地域」のどちらが主となって取り組むべきと思いますか。(2) また、それぞれの力がお子さんに身に付いていると思いますか。

[それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○]

項 目	(1)取り組む主体					(2)子どもに身に付いているか				
	学校教育が中心	どちらかといえば学校教育	どちらかといえば家庭・地域	家庭・地域が中心	わからない	身に付いている	身に付いている	どちらかといえば身に付いていない	身に付いていない	わからない
① 教科の基礎的な学力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 外国語を使ってコミュニケーションする力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 体力や運動能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 健康や安全を管理する力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤ 音楽・美術など芸術面の能力や感性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥ 自己を見つめ、将来について考える力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦ ものごとを計画的に行う力や解決する力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧ 新しいものごとを生み出す創造的な力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨ 自分の考えを表現する力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩ 自ら学ぼうとする態度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑪ 善悪を判断する力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑫ 友達と仲良くなるなど人間関係を築く力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑬ いじめ・差別をしない気持ちや態度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑭ ふるさとを愛する心	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑮ 多様な伝統や風習を理解・受容する心	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑯ 基本的な生活習慣(歯磨き、整理整頓等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑰ 言葉づかいなど礼儀作法	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑱ 食事のマナーや好き嫌いのない食事	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑲ 携帯・インターネットを利用する際のモラル	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑳ 社会生活に必要な常識や公共心	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
㉑ 社会や仕事に関する知識や考え	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 14 お子さんの通っている学校と協力したり、参加しても良いと思う活動はありますか。

[あてはまるものすべてに○]

1. PTA の役員としての活動 2. PTA の奉仕作業等の活動 3. 部活動や課外授業などでの指導支援 4. 登下校時の見守り 5. 非行防止や生徒指導への協力 6. 学校行事への参加 7. 学校図書ボランティア 8. 学校外での地域活動への協力 9. 特に協力したいとは思わない 10. その他 ()

4. 家庭・地域での教育について

問 15 現在の状況を見て、家庭や地域の教育力が機能していると思いますか。

[それぞれ1つに○]

項目	機能していると思う	どちらかといえば機能していると思う	どちらともいえない	どちらかといえば機能していないと思う	機能していないと思う
(1) 家庭の教育力	1	2	3	4	5
(2) 地域の教育力	1	2	3	4	5

問 16 家庭での教育についてお困りのことはありますか。[あてはまるものすべてに○]

1. 子どもの学力や学習状況に不安を感じる 2. 子どもの体力や健康に不安を感じる 3. 子どもの素行や生活態度に不安を感じる 4. 家庭でのしつけや教育方法などに不安を感じる 5. 子どもと接する時間がなかなかとれない 6. 教育について気軽に相談できる場所がわからない 7. 保護者同士の交流が少なく、情報交換ができない 8. 学校の雰囲気や子どもの様子がよくわからない 9. 子どもの教育費の負担に不安を感じる 10. 携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方に不安を感じる 11. その他 ()
--

問 17 家庭の教育での困り事について、誰かに相談しましたか。[あてはまるものすべてに○]

1. 家族
2. 友人
3. 他の保護者
4. 親族・親せき
5. 子ども育成支援センター
6. 市保健センター
7. 心の相談室
8. 学校（教員、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー 等）
9. 市・市教育委員会の相談窓口
10. 民生委員・児童委員
11. 教育支援室
12. その他（)
13. 誰も相談する人がいない

**問 18 あなたは、家庭の教育力を高めるためにどのような取組が必要だと思いますか。
[主なもの3つまでに○]**

1. 育児や子どもへの教育・心がまえを保護者が学ぶ機会を設ける
2. 保護者同士が教育について話し合える機会をつくる
3. 保護者がしつけや教育について気軽に相談できる場・機会をつくる
4. 子どもが保護者と一緒に、さまざまな体験ができる機会を増やす
5. 子どもが保護者以外の大人（祖父母、近所の人）とふれあう機会を増やす
6. 家族の団らんの場や機会を増やす
7. 食事を一緒にとる、マナーを教えるなど食を通じて家族とのつながりを深める
8. その他（)

**問 19 あなたは、地域の教育力を高めるためにどのような取組が必要だと思いますか。
[主なもの3つまでに○]**

1. 地域に、子どもの模範となる大人を増やす
2. 地域の大人が、地域の子どもの関心を持ち、ほめたり、注意したりする
3. 子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができるようにする
4. 家族同士の交流など、近所づきあいを活発にする
5. 地域活動や行事などを活発にする
6. 安全を確保し、子どもたちが安心して遊べるようにする
7. 子どもが、保護者以外の大人（近所の人）とふれあう機会を増やす
8. その他（)

5. 市の教育施策や“笠間らしさ”について

問 20 笠間市が取り組んでいる教育施策について、いずれの施策が重要だと思いますか。
[それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○]

項 目	重要	どちらか といえば 重要	どちら とも いえない	どちらか といえば 重要 でない	重要でない
①英語に対する興味関心を高め、英語力の向上を図る取組	1	2	3	4	5
②市の自然、文化、歴史、芸術を学び郷土を愛する心を培うための取組	1	2	3	4	5
③スクールソーシャルワーカー ^{※1} の配置などいじめや不登校の解消を図る取組	1	2	3	4	5
④教育施設・設備の充実や老朽化対策など安心して学べる環境の整備	1	2	3	4	5
⑤子どもが読書に親しめる機会の提供や読書のできる環境の整備・充実	1	2	3	4	5
⑥子どもたちが算数・数学に興味をもち、楽しく学ぶことのできる取組	1	2	3	4	5
⑦夏休みの補習や各公民館での学習支援等子どもの学力向上のための取組	1	2	3	4	5
⑧スポーツを楽しむ機会を増やし、安心・安全なスポーツ施設の整備・充実と利用拡大	1	2	3	4	5
⑨地域の食材を活かした給食や食育活動の推進	1	2	3	4	5
⑩ ICT 活用教育 ^{※2} の推進	1	2	3	4	5
⑪小中連携教育・小中一貫教育の推進	1	2	3	4	5
⑫職業観などを養うための社会見学やキャリア教育 ^{※3}	1	2	3	4	5
⑬特別支援教育 ^{※4} の充実	1	2	3	4	5
⑭幼稚園・こども園・保育所・小学校の連携	1	2	3	4	5
⑮家庭教育学級の充実	1	2	3	4	5

※1 スクールソーシャルワーカー：子どもの家庭環境による問題に対処するため、児童相談所と連携したり、教員を支援したりする福祉の専門家。

※2 ICT活用教育：教科等の学力の向上、情報活用能力や情報モラル育成のためにコンピュータ等の情報通信技術を活用した教育。具体的には、電子黒板やタブレットPC、デジタル教科書などの導入・活用など。

※3 キャリア教育：さまざまな体験を通して学校と社会をつなげ、子どもたちが自分の個性や能力を活かして、社会に向けて主体的に進んでいけるようにするための教育。

※4 特別支援教育：障がいのある児童生徒など、特別な支援や配慮を必要とする子どもたちの自立や社会参加に向けて、その一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導や必要な支援を行うもの。

問 21 あなたは、笠間市に愛着を感じますか。〔○は1つ〕


- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 感じる | 2. どちらかといえば感じる |
| 3. どちらかといえば感じない | 4. 感じない |

問 22 あなたが、笠間市の特長や誇りと思うことはどのようなことですか。

〔あてはまるものすべてに○〕

- | |
|---|
| 1. 豊かな自然環境や整備された美しい公園が多くある |
| 2. 笠間稲荷神社など歴史のある神社や寺院が多くある |
| 3. 芸術に触れることのできる美術館や資料館が多くある |
| 4. 菊まつりや陶炎祭など全国から観光客が訪れるイベントが行われる |
| 5. 笠間焼や稲田みかげ石など地域の産業 |
| 6. 栗などの農産物や地酒など笠間ブランドの特産品 |
| 7. 笠間市出身の偉人の功績 |
| 8. 県立の医療施設が立地しているなど医療機関が充実している |
| 9. 市民による文化・芸術活動を活かしたまちづくりが行われている |
| 10. 特にない |
| 11. その他（ ） |

◇笠間市の教育全体について、ご意見やご要望などがありましたら、ご自由にご記入ください。



お忙しいところご協力いただき、誠にありがとうございました。
ご回答いただいた調査票は、お手数ですが返信用封筒に入れ、
9月 日（ ）までにお子さんを通じて担任の先生へご提出ください。

第2期笠間市教育振興基本計画策定のための教職員アンケート

教職員の皆様には、日頃から笠間市の児童・生徒の教育にご尽力いただきありがとうございます。
 ございます。

この度、笠間市教育委員会では、教職員の皆様のご意見等をお聴かせいただき、今後の教育のあり方の参考とさせていただくとともに、「第2期笠間市教育振興基本計画」を策定していくうえでの基礎資料とするため、校長・副校長・教頭そして非常勤講師を除く全教職員を対象に、アンケート調査を実施することといたしました。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査票にご回答いただき、返信用の封筒に入れ、
9月 日（ ）までに各学校で取りまとめのうえ、学務課へご提出くださいますようお願いいたします。

本アンケートは無記名で行い、回答結果についても個別に取り上げることがないように、統計的な処理・集計を行いますので、率直なご意見をお聞かせください。

調査の趣旨にご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年9月 笠間市教育委員会

アンケートに関するお問い合わせ先

・笠間市教育委員会教育部 学務課 総務グループ

TEL :0296-77-1101(内線374・375)

FAX :0296-78-1023

1. あなた自身について

問1 性別 [1つに○]

1. 男性

2. 女性

問2 年代 [1つに○]

1. 20歳代

2. 30歳代

3. 40歳代

4. 50歳以上

問3 勤務先 [1つに○]

1. 小学校・義務教育学校（前期課程）

2. 中学校・義務教育学校（後期課程）

問4 教職員経験年数 [1つに○]

1. 4年以下

2. 5～9年

3. 10～19年

4. 20～29年

5. 30年以上

2. 学校教育について

問5 日々の職務の中で課題と感ずることは何ですか。〔あてはまるものすべてに○〕

1. 児童生徒の基礎学力の低下
2. 児童生徒の道徳心や規範意識などの低下
3. 児童生徒の健康状態や体力の低下
4. 児童生徒の基本的な生活習慣の乱れ
5. 児童生徒の問題行動やいじめ・不登校
6. 特別な支援を必要とする児童生徒への対応
7. 家庭の環境や経済状況などによる児童生徒の教育格差
8. 家庭・地域・学校の連携
9. 学校の施設や設備
10. 授業など学習指導
11. 特にない
12. その他（ ）

問6 授業の内容を概ね理解している児童生徒の割合はどれくらいだと思いますか。〔1つに○〕

1. ほとんど全員
2. 7～8割くらい
3. 半分くらい
4. 3～4割くらい
5. ほとんどいない

問7 あなたは、教員として通常の授業以外で特に力を入れて行うべきことは何だと思いますか。〔あてはまるものすべてに○〕

1. 礼儀やルール、マナーについて教えること
2. 他人への思いやりの心や生命の大切さ、人権について教えること
3. 健康や安全について指導すること
4. キャリア教育（児童生徒一人一人の勤労観、職業観を育てる教育）を行うこと
5. 生徒の休み時間や放課後に遊んだり、相談に乗ったりして、一緒に過ごすこと
6. 放課後や夏休みなどに補習すること
7. 部活動の指導をすること
8. 災害時に備えた避難訓練を行うこと
9. 生徒会、委員会や学校行事に関する指導をすること
10. 体験活動やボランティア活動に関する指導をすること
11. 保護者への情報提供、PTA活動や地域の活動に参加すること
12. 小1プロブレム、中1ギャップ解消に向けた幼保・小・中の連携を深めること
13. その他（ ）

問8 (1) 次の項目は、「学校教育」と「家庭・地域」が協力して、子どもたちに身につけさせたい力ですが、「学校教育」と「家庭・地域」のどちらが主となって取り組むべきと思いますか。(2) また、それぞれの力があなたの受け持つ児童生徒に身に付いていると思いますか。お考えに近いものをお選びください。[各項目について、あてはまる番号1つに○]

項目	(1) 取り組む主体					(2) 子どもに身に付いているか				
	学校教育が中心	どちらかといえば学校教育	どちらかといえば家庭・地域	家庭・地域が中心	わからない	身に付いている	身に付いている	どちらかといえば身に付いていない	どちらかといえば身に付いていない	わからない
① 教科の基礎的な学力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 外国語を使ってコミュニケーションする力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 体力や運動能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 健康や安全を管理する力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤ 音楽・美術など芸術面の能力や感性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥ 自己を見つめ、将来について考える力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦ ものごとを計画的に行う力や解決する力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧ 新しいものごとを生み出す創造的な力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨ 自分の考えを表現する力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩ 自ら学ぼうとする態度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑪ 善悪を判断する力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑫ 友達と仲良くなるなど人間関係を築く力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑬ いじめ・差別をしない気持ちや態度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑭ ふるさとを愛する心	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑮ 多様な伝統や風習を理解・受容する心	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑯ 基本的な生活習慣(歯磨き、整理整頓等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑰ 言葉づかいなど礼儀作法	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑱ 食事のマナーや好き嫌いのない食事	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑲ 携帯・インターネットを利用する際のモラル	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑳ 社会生活に必要な常識や公共心	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
㉑ 社会や仕事に関する知識や考え	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問9 あなたは、どのような教員でありたいですか。あるいは、どのような教員が望ましいとお考えですか。[主なものを3つまでに○]

1. 専門的な知識があり、教え方が上手いこと 2. 子どもの気持ちを理解すること 3. 子どもたちの様子を普段からしっかり見ていること 4. 幅広い経験を持っていること 5. 子どもの悩みや意見にきちんと向き合うこと 6. 子どもを信頼し、自主性を育てること 7. 保護者とのコミュニケーションをとること 8. 子どもに対して厳しくしつけができること 9. 地域との連携を大切にすること 10. その他 ()
--

問10 現在の教育改革で取り入れられたり検討されたりしている、次のような取り組みについて、賛成ですか反対ですか。お考えに近いものをお選びください。[それぞれ1つに○]

項 目	賛成	まあ賛成	どちらとも いえない	まあ反対	反対
① 習熟度別の授業を増やす	1	2	3	4	5
② ボランティアによる授業サポートを増やす	1	2	3	4	5
③ 将来の職業や生き方についての指導を行う	1	2	3	4	5
④ 地域での体験活動やボランティア活動を行う	1	2	3	4	5
⑤ 複数担任制や少人数による指導を行う	1	2	3	4	5
⑥ 小中一貫校を増やす	1	2	3	4	5
⑦ 保護者や地域住民が学校や教員を評価する	1	2	3	4	5
⑧ 学校の運営方針の決定に保護者が参加する	1	2	3	4	5

3. 家庭・地域での教育について

問 11 現在の状況を見て、家庭や地域の教育力が機能していると思いますか。

[それぞれ1つに○]

項目	機能していると思う	どちらかといえば機能していると思う	どちらともいえない	どちらかといえば機能していないと思う	機能していないと思う
(1) 家庭の教育力	1	2	3	4	5
(2) 地域の教育力	1	2	3	4	5

問 12 あなたは、家庭の教育力を高めるためにどのような取組が必要だと思いますか。

[主なもの3つまでに○]

1. 育児や子どもへの教育・心がまえを保護者が学ぶ機会を設ける
2. 保護者同士が教育について話し合える機会をつくる
3. 保護者がしつけや教育について気軽に相談できる場・機会をつくる
4. 子どもが保護者と一緒に、さまざまな体験ができる機会を増やす
5. 子どもが保護者以外の大人（祖父母、近所の人）とふれあう機会を増やす
6. 家族の団らんの場や機会を増やす
7. 食事を一緒にとる、マナーを教えるなど食を通じて家族とのつながりを深める
8. その他（ ）

問 13 あなたは、地域の教育力を高めるためにどのような取組が必要だと思いますか。

[主なもの3つまでに○]

1. 地域に、子どもの模範となる大人を増やす
2. 地域の大人が、地域の子どもの関心を持ち、ほめたり、注意したりする
3. 子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができるようにする
4. 家族同士の交流など、近所づきあいを活発にする
5. 地域活動や行事などを活発にする
6. 安全を確保し、子どもたちが安心して遊べるようにする
7. 子どもが、保護者以外の大人（近所の人）とふれあう機会を増やす
8. その他（ ）

問 14 保護者の方に、学校と協力したり、参加していただきたいと思う活動はありますか。

[あてはまるものすべてに○]

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. PTAの役員としての活動 | 2. PTAの奉仕作業等の活動 |
| 3. 部活動や課外授業などでの指導支援 | 4. 登下校時の見守り |
| 5. 非行防止や生徒指導への協力 | 6. 学校行事への参加 |
| 7. 学校図書ボランティア | 8. 学校外での地域活動への協力 |
| 9. 特にない | 10. その他（ ） |

4. 市の教育施策や“笠間らしさ”について

問 15 笠間市が取り組んでいる教育施策について、いずれの施策が重要だと思いますか。

[それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○]

項 目	重要	どちらか といえば 重要	どちら とも いえない	どちらか といえば 重要 でない	重要でない
①英語に対する興味関心を高め、英語力の向上を図る取組	1	2	3	4	5
②市の自然、文化、歴史、芸術を学び郷土を愛する心を培うための取組	1	2	3	4	5
③スクールソーシャルワーカーの配置などいじめや不登校の解消を図る取組	1	2	3	4	5
④教育施設・設備の充実や老朽化対策など安心して学べる環境の整備	1	2	3	4	5
⑤子どもが読書に親しめる機会の提供や読書ができる環境の整備・充実	1	2	3	4	5
⑥子どもたちが算数・数学に興味をもち、楽しく学ぶことのできる取組	1	2	3	4	5
⑦夏休みの補習や各公民館での学習支援等子どもの学力向上のための取組	1	2	3	4	5
⑧スポーツを楽しむ機会を増やし、安心・安全なスポーツ施設の整備・充実と利用拡大	1	2	3	4	5
⑨地域の食材を活かした給食や食育活動の推進	1	2	3	4	5
⑩ICT 活用教育の推進	1	2	3	4	5
⑪小中連携教育・小中一貫教育の推進	1	2	3	4	5
⑫職業観などを養うための社会見学やキャリア教育	1	2	3	4	5
⑬特別支援教育の充実	1	2	3	4	5
⑭幼稚園・こども園・保育所・小学校の連携	1	2	3	4	5
⑮家庭教育学級の充実	1	2	3	4	5

問 16 あなたが、“笠間らしい”教育に活用できると考える地域資源は何ですか。

[あてはまるものすべてに○]

1. 豊かな自然環境や整備された美しい公園が多くある
2. 笠間稲荷神社など歴史のある神社や寺院が多くある
3. 芸術に触れることのできる美術館や資料館が多くある
4. 菊まつりや陶炎祭など全国から観光客が訪れるイベントが行われる
5. 笠間焼や稲田みかげ石など地域の産業
6. 栗などの農産物や地酒など笠間ブランドの特産品
7. 笠間市出身の偉人の功績
8. 県立の医療施設が立地しているなど医療機関が充実している
9. 市民による文化・芸術活動を活かしたまちづくりが行われている
10. 特にない
11. その他 ()

◆ 笠間市の教育全体について、ご意見やご要望などがありましたら、ご自由にご記入ください。

お忙しいところご協力いただき、誠にありがとうございました。

ご回答いただいた調査票は、お手数ですが返信用の封筒に入れ、

9月 日 () までに各学校で取りまとめのうえ、学務課へご提出ください。